



「次のシマエナガ」を探そう

この冬も旭山記念公園にはシマエナガを見に来る方が多く訪れています。
シマエナガはそのかわいらしさで人気爆発しましたが、旭山にはまだかわいらしい鳥がたくさんいます。
今回は「次のシマエナガ」、旭山で「ブレイク」するかもしれない！？ 野鳥7種類を挙げてみました。
(名前の右の記載はその鳥が旭山で見られる時期です)。

☆キクイタダキ→ 10～3月

全身薄い緑がかった褐色
針葉樹に多い鳥
日本一小さい鳥

【チャームポイント】

- ・くっきりとした目とその周り
- ・尾が短く詰まりな体
- ・翼にある目玉のような模様



☆ハシブトガラ→ 1年中

林のある公園や低山に多い鳥
日本では北海道だけに生息
下から見ると全体に白いため
一瞬シマエナガと見間違っ
ことがある

警戒心が薄く観察しやすい鳥

【チャームポイント】

- ・黒いベレー帽と蝶ネクタイ



☆ヒガラ↓ 1年中

針葉樹に多い鳥
針葉樹があれば市街地の公園にも
やって来る

【チャームポイント】

- ・黒頭巾に短い「ちょんまげ」



☆ウソ→ 10～4月

秋になると山から低地に降りてくる鳥
木の実や芽をよく食べる

【チャームポイント】

- ・雄はピンクのほっぺ(雌は茶色)
- ・ぷっくりとした体つき
- ・「フィ」という口笛のような鳴き声



☆ルリビタキ← 4～5月上旬、10～11月

高山で繁殖し春と秋に低地に現れる鳥
警戒心が薄く観察しやすい鳥

【チャームポイント】

- ・雄は背中側が鮮やかな青、雌は茶褐色
- ・くりくりとした目

☆キビタキ→ 5～10月

旭山では最も接する機会が多い夏鳥
ピッコロのようなきれいな声で囀る

【チャームポイント】

- ・雄は背中側が鮮やかな青、雌は茶褐色

☆コゲラ↑ 1年中

最も小さなキツツキ
警戒心が薄く観察しやすい鳥

【チャームポイント】

- ・「コンコンコン」と木をつつく仕草
- ・「ギイー」という独特の声
- ・丸っこい体つき



森の家野鳥人気投票開催中

森の家では野鳥人気投票を行っています。

3月に集計し結果を発表します。

お好きな鳥2種類にぜひご投票ください！

詳しくは森の家まで！

「旭山野鳥観察会」「自然観察会」の予定

●「旭山野鳥観察会」は直近が2月10日(土)、その次が3月10日(土)開催となっています。

朝8時「森の家」集合 参加費100円(保険代として) 小雨小雪決行です。

みなさまのご参加をお待ちしております！

2018年1月から2月の旭山野鳥情報

★シマエナガ情報

1 月中は 10 羽以上の群れでの行動がよく見られましたが、2 月に入り繁殖に向け群れが分散してきており、この先は 2、3 羽で見られることが多くなります。

2 月はまだまだ見られる機会は多く、イタヤカエデの樹液にも寄って来る時期です。シマエナガの詳しい情報は森の家までお訊ねください。

◎冬に見られる鳥

★キクイタダキ＝1 月下旬は噴水広場付近管理棟周りの松でよく見られました。

風の丘下、つり橋周辺、展望台の松で 3 月下旬まで見られる機会が多いです。

★カケス：つり橋周辺で見る機会が多いたいてい 2 羽でいます。

★シメ：駐車場周辺で比較的好く見られます。

★キバシリ＝旭山都市環境林では見られますが園内では少ないです。

★ウソ＝声は園内でよく聞かれますが近くで見られることはまだ少ないです。

★マヒワ＝先月まで 7、8 羽の群れでしたが今は 15 羽くらいに増えています。

カラマツやシラカンバに来ますが高い木にいてなかなか近くで観察できません。

★ツグミ＝展望台周辺を中心に比較的好く見られますが数は少ないです。

★ヒレンジャク、キレンジャク＝1 月下旬から旭山では情報がありません。

◎1 年中見られる鳥

★ノスリ＝2/2 久し振りに確認、まだいるようです。

★クマゲラ＝1 月下旬から園内での観察情報が多くなってきました。

★オオアカゲラ＝雄の個体が引き続き園内で多く観察されています。

★アカゲラ＝園内各所でよく見られますがまだ繁殖活動はしていません。

★コゲラ＝「ギョーッ」という声がよく聞かれ姿も見られます。

★ハシブトガラ＝「ピピピピ」と囀りをしています。

★ヤマガラ＝「チーリーツー」と 3 拍子の囀りをします。

★ヒガラ＝「ツピーツピーツ」と囀りをしています。

★シジュウカラ＝カラ類では唯一まだ囀りを始めていません。

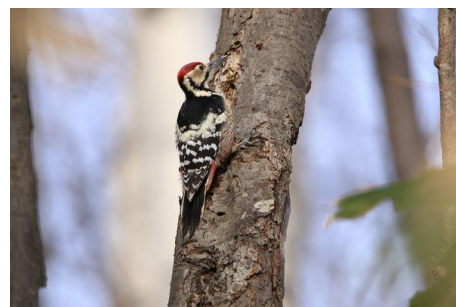
★ゴジュウカラ＝「フィーフィー」「フィッフィッ」と囀りをしています。

★ヒヨドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス＝よく見られます。

★フクロウ＝毎年 2 月から 3 月は日没後に旭山周辺や藻岩山から「フォーフォッフォー」という鳴き声が聞こえる日があります。春に向け営巣により場所を探して広い範囲で活動しているため、直近では 2 月 2 日 17 時過ぎに声が聞かれました。



↑上：クマゲラ雄 ↓下：オオアカゲラ雄



この春はキタコブシの花があまり咲かない

春真っ先に花が咲く樹木キタコブシ。

冬芽を見れば春にどれだけ花が咲くか冬のうちに分かります。

右の写真は園内のキタコブシの木(左)とその冬芽(右)。

赤で囲んだ毛で覆われた大きな方が花が咲く冬芽＝花芽。

青で囲んだ小さい方が花の咲かない葉だけの冬芽。

例年多く花が咲くこの木は今年花芽が少なく、花芽がまったくついていない小さな木も多くあるなど、この春はキタコブシの花が少なそうです。

◎森の家では樹木の冬芽写真をまとめた観察シートをお配りしています。

これを持って歩くと冬の公園散策がより楽しくなります、ぜひ森の家までお越しください。



編集 後記

旭山都市環境林の池のほとりの大きなエゾヤマザクラの木が倒れました。

胸高直径 50cm 以上、100 年は経っているであろうという大木でした。

枝には花芽もたくさんついており、枝を折って水にさすと花が咲きます。

その花は、倒れた老木にとってこれが「最後の花」となることでしょう。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第 50 号 2018 (平成 30) 年 2 月 4 日発行

発行：(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所：〒064-0943 北海道札幌市中央区界川 4 丁目

連絡先：電話 011-200-0311 (土・日・祝日 10 時～16 時) FAX 011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>